

第460号 2018年11月1日
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

弘前大学資料館第21回企画展について

弘前大学資料館では第21回企画展「古代地中海の死後の世界～壁画と副葬品にみる死生観～」を10月19日より12月25日まで開催いたします。

古代地中海のお墓に描かれた壁画には、当時の人々の死後の世界に関する考えが反映されています。お墓の中で生き続けるのか、あの世へ旅立つのか、「あの世」とは楽しい場所なのか、暗く悲しい、あるいは恐ろしい場所なのか？また死者とともに置かれた副葬品からは、故人がどのように素晴らしい人生を生きたのか、当時の価値観を知ることにも出来ます。

この展示では、古代地中海世界の壁画や副葬品から死生観を読み解いて行きます。

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第21回企画展

「古代地中海の死後の世界～壁画と副葬品にみる死生観～」

会 期：2018年10月19日(金)～2018年12月25日(火)

(日・祝・休日は休館(10月21日(日)は閉館))

時 間：10:00～16:00

場 所：弘前大学資料館

また、関連イベントといたしまして、ミニレクチャー「呪いの鉛板」、ギャラリートーク「キリスト教のお墓」を開催いたします。

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第21回企画展関連イベント

1. ミニレクチャー「呪いの鉛板」広島大学文学部 教授 前野弘志

開催日時：2018年11月10日(土) 14:00～14:30

2. ギャラリートーク「キリスト教のお墓」弘前大学人文社会科学部 教授 宮坂朋

開催日時：2018年12月25日(火) 14:00～14:30

※場所はいずれも弘前大学資料館企画展示室。

資料館まで要申し込み。先着15名

申込先、本件問い合わせ先

・弘前大学資料館

電話：0172-39-3432 E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp



弘前大学人文社会科学部 国際公開講座2018「日本を知り、世界を知る」

人文学の創造力—世界の見方を変える—【文化の日は弘前大学へ行こう!】

人文学の「今」——日本や世界の文化・歴史に関する最新の研究成果—をわかりやすくお伝えします。

今年度は「人文学の創造力—世界の見方を変える—」をテーマとして、弘前大学における多彩な「人文学」研究を、3名の教員が紹介します。また、日韓両国の研究者をお招きしての特別講演も行います。世界各地の文化や歴史について、最新の研究成果に基づき、地域の皆さまにわかりやすくお伝えします。

1. 日 時： 平成30年11月3日（土・祝「文化の日」）
10:00～16:30（開場9:30）
2. 場 所： 弘前大学人文社会科学部棟4階
多目的ホール（会場定員 100名）
（弘前市文京町1番地）
3. 主 催： 弘前大学人文社会科学部
弘前大学人文社会科学部 地域未来創生センター
4. 後 援： 弘前市、東奥日報社、陸奥新報社
5. 対 象： 100名（一般市民の方）
6. 参加料： 無料
7. 申込み： 事前申し込み不要・当日参加可能
（会場の定員になり次第、締め切らせていただきます。）
8. 問い合わせ先： 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
（古川・尾崎）
住所：青森県弘前市文京町1 電話：0172-39-3198
E-mail：irrc@hirosaki-u.ac.jp 平日10:15～17:00



9. プログラム

10:00～10:10 開会の辞

講演1 10:10～11:00

講師 人文社会科学部 准教授 BUTLER ALASTAIR JAMES
通訳 人文社会科学部 准教授 堀 智弘

講演2 11:10～12:00

講師 人文社会科学部 准教授 植月 学

講演3 13:00～13:50

講師 人文社会科学部 教授 宮坂 朋

【特別講演】 14:00～15:00

講師 慶應義塾大学 教授 小川 剛生

【特別講演】 15:10～16:20

講師 東国大学（韓国） 教授 徐 仁範

16:20～16:30 閉会の辞

「UCSF短期留学報告会」開催のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科放射線看護教育支援センターは博士前期課程の放射線看護高度看護実践コースの教育に対する支援や看護職・看護教員を対象としたセミナー等の開催や相談活動を行っています。この度、センター教員が2018年1月～2018年9月まで米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校に短期留学致しました。留学までの経緯、研修プログラムの概要、UCSF看護学部教育の概要等について詳細に報告致します。

グローバル化が進み、若手教員の留学体験はこれからの大学教育において益々必要となっており、留学での成果と大学教育への活用について理解を深めることを目的として開催致します。

日 時：平成30年11月8日（木） 17時40分～18時40分（質疑応答を含む）

場 所：弘前大学大学院保健学研究科 大会議室（A棟2階）

テーマ：「Review of the Custom Special Studies」

報告者：會津 桂子（保健学研究科 助教）

対 象：興味・関心のある方はどなたでもご参加できます。

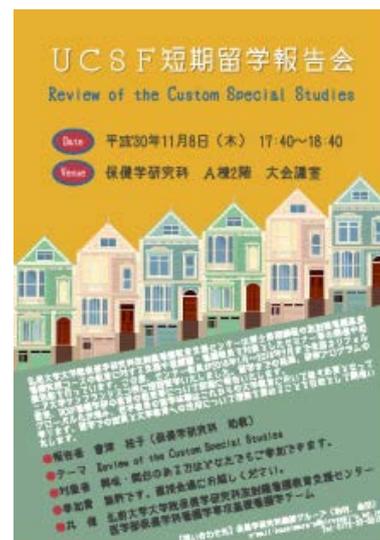
参加費：無料（直接会場にお越しください。）

共 催：弘前大学大学院保健学研究科 放射線看護教育支援センター
弘前大学医学部保健学科看護学専攻基礎看護学

問い合わせ先：弘前大学大学院保健学研究科

総務グループ（担当：柏村、桑田）

電話：0172-39-5518 FAX：0172-39-5912 E-mail：kashimura-a@hirosaki-u.ac.jp



「第54回生体応答科学研究セミナー」開催のお知らせ

保健学研究科 生体応答科学研究センターでは、一般財団法人電力中央研究所 原子力技術研究所から 佐々木 道也 氏をお招きし、標題のセミナーを開催いたします。

講演では、放射線防護の歴史、国際放射線防護委員会ICRPの活動のほか最近のICRP第3専門委員会の活動と医療における放射線防護の知見を紹介いたします。この機会にぜひご参加ください。

【日 時】 11月12日（月） 17：30～18：30

【会 場】 保健学研究科 F棟1階 大学院講義室1

【講 師】 一般財団法人 電力中央研究所 原子力技術研究所
放射線安全研究センター 上席研究員 佐々木 道也 氏

【対 象】 学部学生・大学院生・教職員 *参加無料・申込不要

【主 催】 弘前大学保健学研究科 生体応答科学研究センター

【お問い合わせ】

弘前大学保健学研究科 総務グループ（担当：桑田）

〒036-8564 青森県弘前市本町66-1

TEL：0172-39-5518 E-mail：rcbs2016@hirosaki-u.ac.jp



「シンポジウム 裁判員の経験を活かす」のお知らせ

裁判員制度が施行されて9年が過ぎました。裁判員・補充裁判員経験者は、全国で8万人を超えています。でも、裁判員経験者の「生の声」を聞いたことがあるでしょうか？裁判員経験者の声は、なかなか社会に届いていないのが現状です。

本シンポジウムでは、裁判員経験者の実体験を、裁判員経験者に語ってもらい、あるいは、これまでの様々な場での裁判員経験者の声をご紹介しますことで、まずは裁判員経験者がどのような経験をしているのか、どのようなことを考えていたのかを来場者の皆さんに体験してもらいます。その上で、裁判員経験者の経験をどのように活かせるか、その可能性と、市民の司法参加のあり方について、パネルディスカッションで考えてみたいと思います。裁判員制度に興味のある方は、是非ご来場ください。

1. 日 時 : 2018年11月24日(土) 14:00~17:00
2. 場 所 : 弘前大学創立50周年記念会館 岩木ホール
3. 対 象 : 本学教職員, 学生, 一般の方等どなたでも(参加無料)
※事前申し込みは不要です。



4. 内 容 :
 - 第1部 講演
飯 考行(専修大学法学部)
「裁判員の経験をどう伝えるか」
 - 第2部 裁判員経験者の経験を聞いてみよう
コーディネーター: 平野 潔(弘前大学人文社会科学部)
登壇者: 裁判員経験者, 学生
 - 第3部 パネルディスカッション
コーディネーター: 飯 考行
パネリスト: 宮崎 秀一(弘前大学教育学部), 法曹関係者, 裁判員経験者, 学生など
5. 主 催 : 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
弘前大学人文社会科学部・教育学部

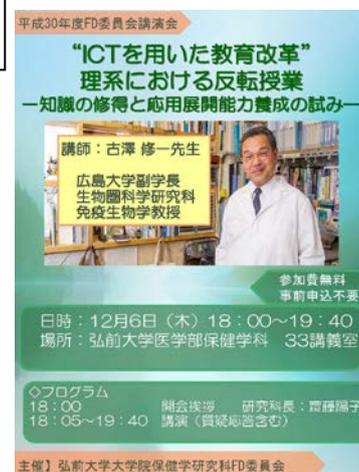
※ 裁判員を経験した方で、その経験を守秘義務に違反しない範囲で学生にお話いただける方を募集しています。ご協力いただける方は、下記問い合わせ先にご連絡ください。

問い合わせ先 : 弘前大学人文社会科学部 平野 潔
電 話 : 0172-39-3199 E-mail : k-hirano@hirosaki-u.ac.jp

平成30年度 弘前大学大学院保健学研究科FD講演会 開催のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科では、平成30年度FD講演会を下記のとおり開催いたします。事前の申し込みは不要ですので、参加を希望される方は、当日直接会場にお越しください。多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時 : 2018年12月6日(木) 18時00分~19時40分
2. 会 場 : 弘前大学医学部保健学科 第33講義室
3. 講演名 : 『“ICTを用いた教育改革”理系における反転授業—知識の修得と応用展開能力養成の試み—』



4. 講師：古澤 修一 先生
(広島大学副学長 生物圏科学研究科 免疫生物学教授)
5. 参加費：無料
6. 問合せ：弘前大学大学院保健学研究科総務グループ (電話0172-39-5905)

延辺大学(中国) 協定校説明会のお知らせ(再掲)

このたび、本学の国際交流協定校である延辺大学(中国)から金 桂花 准教授をお招きして、協定校紹介プレゼンテーションを行います。

延辺大学の先生から直接お話を伺える貴重な機会ですので、協定校交換留学や短期留学(夏休み語学研修)など、海外留学に興味のある方はぜひご参加ください。

記

- 【日時】 平成30年11月2日(金) 12:00~13:00
- 【場所】 イングリッシュ・ラウンジ (総合教育棟2階)
- 【講師】 延辺大学医学院 金 桂花 准教授
- 【内容】 延辺大学の紹介プレゼンテーション
- 【対象】 学生・教職員, どなたでも参加できます。
- 【申込】 事前申し込みは不要です。



※入退場自由です。※説明会はすべて日本語で行われます。

- 【問い合わせ先】 弘前大学国際連携本部
TEL: 0172-39-3114 E-mail: jm3114@hirosaki-u.ac.jp

『第36回東北理学療法学会』および『市民公開講座』の開催のお知らせ(再掲)

青森県の短命県返上に関するさまざまな取り組みを鑑み、理学療法士が国民の健康増進にどのように関わっていくべきかを見直す機会となるべく、テーマ「ヘルスプロモーションと理学療法」にて学会大会を開催いたします。本学会では全国的に各分野で活躍されている第一線の先生方をお招きし、下記の通り特別講演・セミナー・教育講演・市民公開講座を企画しました。なお市民公開講座は、弘前大学大学院医学研究科社会医学講座の中路重之特任教授が講師を務めております。ご興味がある方はどなたでも無料にて参加が可能ですので、この機会に多くの皆様にご参加いただければ幸いです。

- 【名称】 第36回東北理学療法学会
(HP: <http://congress.pt-tohoku-block.org/>)
- 【日時】 平成30年11月3日(土)・4日(日)
- 【会場】 ホテル青森 (青森市堤町1丁目1-23)
- 【テーマ】 「ヘルスプロモーションと理学療法」
- 【大会長】 尾田 敦
(弘前大学大学院保健学研究科総合リハビリテーション科学領域)



【内 容】

○11月3日（土）

特別講演 「地域保健活動の実際と理学療法士の役割」

梅田 孝（名城大学薬学部 健康・スポーツ科学研究室）

セミナー1 「脳卒中後の歩行トレーニングーあるべき姿と新たな試みー」

大畑 光司（京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻）

セミナー2 「臨床に活かす戦略的思考に基づいた動作分析」

石井 慎一郎（国際医療福祉大学大学院 福祉支援工学分野）

教育講演 「運動による認知症予防」

島田 裕之（国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学センター
予防老年学研究）

○11月4日（日）

セミナー3 「がんリハビリテーション最前線～社会復帰・健康寿命延伸への挑戦」

辻 哲也（慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室）

セミナー4 「尿失禁患者に対する理学療法の可能性」

大内 みふか（北海道医療大学 リハビリテーション科学部）

市民公開講座「多職種連携で短命県は返上できるか？」

中路 重之（弘前大学大学院 医学研究科 社会医学講座）

【対象者】理学療法士・関連職種・学生・一般市民
（興味のある方はどなたでも）

【参加費】市民公開講座は無料、学術大会は有料（詳細はホームページ参照）

【お問い合わせ先】〒036-8564 青森県弘前市本町66-1

弘前大学大学院保健学研究科 藤田 俊文

電話 0172-39-5544 Email pttoshi@hirosaki-u.ac.jp



弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 「農場祭」のお知らせ（再掲）

弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センターでは、地域の皆様との結びつきを深めるために「農場祭」を開催します。どうぞお気軽にご来場ください。

1. 日 時：2018年11月10日（土） 10：00～14：00
2. 会 場：弘前大学金木農場 五所川原市金木町芦野84-133
3. 催し物

★農産物販売コーナー（10：00～）

金木農場と藤崎農場で丹精込めて作ったものです。

ぜひ、お買い求めください。

金木農場産・・・新米（つがるロマン、てんたかく、タヤけもち）、

弘大アップルビーフ

藤崎農場産・・・リンゴ、長ネギ等、「逸品 こうこう極」数量限定販売予定

（いずれも数に限りがございますので、売り切れの場合はご了承ください）

★イベント

◆体験

- ・ コメあじくらべ（11：00～）どのお米が1番おいしいかな？

アンケートにお答えいただくと・・・お気に入りのお米1種類をプレゼント！

◆豚肉試食（終日）

- ・ （株）木村牧場との共同研究で生産された豚肉です。是非ご試食下さい。

◆研究展示（終日）

・ 生物共生教育研究センターではどんな研究を行っているか、日頃の研究をパネルにてご紹介します。



★出店販売コーナー（10：00～）

- ・稲垣町「おかずや」
- ・弘大生協コーナー・・・金木農場産酒米を使用した日本酒「弘前大学」など
- ・お食事コーナー・・・そば，うどん，フランクフルトなど

問い合わせ先：弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター 金木農場

電話：0173-53-2029 FAX：0173-52-5137

E-mail：jm532029@hirosaki-u.ac.jp

HP：<http://nature.cc.hirosaki-u.ac.jp/kyousei/event.html>

「世界糖尿病デー in 弘前」のお知らせ（再掲）

11月14日は国連により公式認定されている「世界糖尿病デー」です。世界各地で糖尿病の予防、治療、療養を喚起する様々なイベントが開催されています。我が国でも全国各地で観光施設や著名な建造物がブルーにライトアップされます。

弘前市では、「青森銀行記念館のブルーライトアップ」を行います。また、それに先立ちまして11月11日には土手町コミュニティパークにて「弘前公開糖尿病教室」を行います。

どなたでもご参加いただけます。ぜひこの機会にご自身やご家族、大切な人と一緒に糖尿病について考えてみませんか？

【日程】

◎2018年11月14日（水）17時～翌朝まで

世界糖尿病デー ブルーライトアップ

場所：青森銀行記念館（旧第五十九銀行本店本館）

（弘前市元長町26）

点灯式：2018年11月14日（水）17時

写真撮影：2018年11月14日（水）点灯式後

写真撮影にはたか丸くんも参加します。

また、写真撮影参加者先着20名様に記念品を差し上げます。

◎2018年11月11日（日）10：00～12：00（開場 9：30～）

第23回 弘前公開糖尿病教室

場所：土手町コミュニティパーク 多目的ホール（弘前市土手町31）（プログラム）

10：00～12：00

座長：今村クリニック 院長 今村憲市先生

【講演1】「シニア世代の糖尿病 - 健康長寿のために気をつけること -」

弘前大学医学部付属病院 内分泌内科/糖尿病代謝内科

講師 村上宏先生

【講演2】「アートコミュニケーションに学ぶ - 糖尿病と合併症予防 -」

黒石市国民健康保険黒石病院 糖尿病・内分泌内科

部長 上原修先生

第23回 弘前公開糖尿病教室

日時 2018年11月11日（日）10:00～12:00（受付開始 9:30）

会場 土手町コミュニティパーク 多目的ホール
〒028-0182 青森県弘前市土手町31番地 TEL: 0172-31-5755

参加費：無料（事前の申し込み不要、定員150名、先着順）

プログラム

座長 今村クリニック 院長 今村 憲市 先生

10:00～10:40 講演1
『シニア世代の糖尿病
- 健康長寿のために気をつけること -』
弘前大学医学部附属病院 内分泌内科/糖尿病代謝内科
講師 村上宏 先生

10:50～11:30 講演2
『アートコミュニケーションに学ぶ
- 糖尿病と合併症予防 -』
黒石市国民健康保険黒石病院 糖尿病・内分泌代謝内科
部長 上原修 先生

11:30～12:00 質疑応答

主催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
後援：弘前市医師会（予定） 青森県糖尿病協会（予定）
協賛：青森市医師会（20～29歳日本生命専任担当）
ノボ ノルディスクファーマ株式会社 TEL: 0173-775-0001

11月14日 17:00 世界糖尿病デーブルーライトアップ
青森銀行記念館 弘前市元長町26

世界糖尿病デー in 弘前

ブルーライトアップ
点灯式：11月14日（水）17時頃
場所：青森銀行記念館

「ほくも
参加するよ！」

点灯式後に写真撮影を行います。
先着 20 名様に記念品を差し上げます。

主催：弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学講座

弘前公開糖尿病教室
11月11日（日）10:00～12:00
土手町コミュニティパーク 多目的ホール

いずれも
参加申込不要、参加費無料
どなたでもご参加いただけます。糖尿病について一緒に考えてみませんか？

連絡先：弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科 担当（佐藤）
TEL: 0172-39-5052 FAX: 0172-39-5053 E-mail: eri-s@hirosaki-u.ac.jp

「日本コンピュータ化学会2018秋季年会(弘前)」開催のお知らせ（再掲）

日本コンピュータ化学会2018秋季年会(弘前)の開催をご案内します。詳しくは下記URLをご覧ください。多くの方々のご参加をお待ちしております。

会期：平成30年11月3日（土）～11月4日（日）

会場：弘前大学 創立50周年記念会館

URL：<http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/sccj2018autumn/>

一般公開イベント：

1日目(11月3日) 10:00~12:40開催 「科学発信!! Hirosaki」一般,特に高校生向けに学会の一般公開・科学イベントを開催します。計算と化学の面白さを広く知っていただけるようなデモ展示や講演などを実施します。

招待講演：「みんなのスパコンTSUBAME3.0 “いろんなところで役立つスパコン”」
渡邊寿雄 先生 (東京工業大学)

ブース展示：デモ展示・演示実験,高校クラブ等のポスター発表

事前の参加申込みは上記URLのフォームからお願いします。

参加費：無料

定員：80名程度

申込み締切：10月12日(金)※人数に余裕がある場合には当日参加を受け付けます。

主催：日本コンピュータ化学会

共催：日本化学会,弘前大学

協賛：高分子学会, CBI学会, 触媒学会, 日本薬学会, 分子科学会

お問い合わせ先： 実行委員会委員長 岡崎 功

実行委員会委員 丹波 澄雄, 宮本 量, 山崎 祥平
(弘前大学大学院理工学研究科)

(tel 0172-39-3661, email scj2018autumn@st.hirosaki-u.ac.jp)

「シミュレーション教育における指導者育成コース・ダイジェスト版」開催のお知らせ(再掲)

保健学研究科では京都大学医学部附属病院から内藤知佐子先生をお招きし,「シミュレーション教育における指導者育成コース・ダイジェスト版」を開催いたします。

本事業は,被ばく医療に関連するシミュレーショントレーニング教育に携わる教育関係者や医療従事者が基礎的な指導方法を学ぶための研修で,効果的なシミュレーション教育の実践を目指し,指導者に求められるスキルとマインドを修得ことを目的としています。

ぜひお気軽にご参加ください。

- 【日時】 11月4日(日) 10:00~16:00
【会場】 弘前大学大学院保健学研究科B棟3階 第33講義室
【講師】 京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター
クリニカルシミュレーションセンター 内藤 知佐子 氏
【内容】
・指導者に求められる7つの心構え
・成人教育のコツ
・シミュレーション教育とは
・学習者体験
・効果的なシミュレーション教育実践のコツ
ーファシリテーションスキル
ーデブリーフィングスキル

【参加費】 無料(事前申込制)

【申込】 下記サイトの専用フォームからお申し込みください
弘前大学保健学研究科被ばく医療人材育成推進プロジェクトHP
<http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibakupj/>

【対象】 学生,教職員,その他医療従事者(30名程度)

【主催】 弘前大学保健学研究科 被ばく医療人材育成推進委員会

【お問い合わせ】 弘前大学保健学研究科 総務グループ(担当:桑田)

〒036-8564 青森県弘前市本町66-1

TEL: : 0172-39-5518 E-mail: hiro.rns@hirosaki-u.ac.jp



弘前大学大学院人文社会科学部 入試説明会のお知らせ

(一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜(第2期)〈平成31年度春季入学〉)(再掲)

・日時

2018年11月9日(金) 18:00~19:10

・会場

人文社会科学部校舎4階 多目的ホール

・内容

入試の説明のほか、研究科の概要説明、個別相談等を行います。
～プログラム～

1. 人文社会科学部について
2. 入学試験(一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜)について
3. 大学院生の声
4. 教員からのメッセージ
5. 院生室見学
6. 個別相談

・対象者

人文社会科学部研究科に興味のある方ならどなたでも参加可能です。
大学院を検討しているすべての学年の方、どうぞご参加ください。
※事前の申込は不要です。

・問い合わせ先

弘前大学人文社会科学部 総務グループ教務担当

TEL: 0172-39-3941 E-mail: jm3941@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院 人文社会科学部 入試説明会開催
平成31年度春季入学【第2期募集】
一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜
11/9(金) 18:00~19:10
日時 平成30年11月9日(金) 18:00~19:10
場所 人文社会科学部校舎4階 多目的ホール
内容 1. 人文社会科学部について
2. 入学試験について
3. 大学院生の声
4. 教員からのメッセージ
5. 院生室見学
6. 個別相談

第12回弘大病院がん診療市民公開講座開催のお知らせ(再掲)

弘前大学医学部附属病院が主催で、一般市民を対象に公開講座を開催いたします。

がんゲノム医療、乳がんについて、専門家がそれぞれの立場から市民の皆様にはわかりやすく講演いたします。講演後には質疑応答の時間を設けております。

1. 日時 : 平成30年12月2日(日) 13:00~15:30
2. 場所 : 弘前市民会館 大会議室 (弘前市大字下白銀町1番地6)
3. 内容 : 演題 1 がんゲノム医療って何? ~がんと遺伝子の関係~
演題 2 私の乳がんは遺伝するのですか?
4. 対象 : 一般市民(定員100名)
5. 入場料 : 無料
6. 事前申込 : 不要
7. 問い合わせ先 : 弘前大学医学部附属病院がん相談支援センター
TEL: 0172-39-5174(直通)

第12回 弘大病院 がん診療 市民公開講座
12月2日 13:00~15:30
弘前市民会館1F大会議室
入場無料 定員100名
12:30開場 13:00開演(1000円)
13:30開演(1000円)
14:00開演(1000円)
14:30開演(1000円)
15:00開演(1000円)
15:30開演(1000円)
0172-39-5174

2018年度弘前大学北日本考古学研究中心企画展

『津軽に稲作がやってきた！本州北限の水稻農耕文化』（再掲）

1. 主旨

「環境変動」という言葉も今ではすっかり定着し、歴史を紐解くと、北日本は環境激変によって、他の地域より大きな影響を受けてきました。しかし過去の人々は、新しい農作物の導入や資源の開発・物流拠点の形成という生業的・文化的適応を行うことで、その変化を乗り切ってきました。彼らの知恵を研究し、活用することは、これから突入する環境激変期に適応する大きなカギとなります。北日本には世界的に環境激変期の生態系を知るうえで貴重な考古学的フィールドおよび戦略上不可欠な農作物遺伝資源の研究蓄積・環境分析・材質分析技術があります。

平成28年度より弘前市清水森西・砂沢遺跡、鶴田町廻堰大溜池（1）遺跡の発掘調査により弥生・古墳時代の良好な資料群を得られたのを契機に、その調査成果を速報するとともに、北日本における水稻農耕文化への過程をこの地域の考古資料を用いて展示します。本企画展は、これまで非公開だった貴重な資料をふくめ、現在までに得ている成果を一般に公開するとともに、出土したイネの形態・DNA分析といった最新の成果を公表いたします。



2. 開催期間 2018年10月6日（土）～11月11日（日）10:00～16:00 ※期間中無休 ※入場無料

3. 主催 弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究中心

共催 弘前市教育委員会

協力 青森県埋蔵文化財調査センター・青森県立郷土館・平川市教育委員会

大館市教育委員会・大鰐町教育委員会・田舎館村教育委員会・六ヶ所村教育委員会

大阪府立弥生文化博物館

4. 会場

弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究中心展示室

〒036-8560 青森県弘前市大字文京町1番地 弘前大学文京町キャンパス 総合教育棟2階

問い合わせ先 弘前大学人文社会科学部 北日本考古学研究中心

電話：0172-39-3190 メール：kamiyo@hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

学生特別支援室相談会開催のお知らせ

弘前大学学生特別支援室は、障害等により修学や学生生活に困難のある学生からの相談に応じ、よりよい学生生活を送れるよう支援しています。

このたび、教職員と障害等のある学生の支援について話し合うまたは相談し合うための機会として以下の日程で相談会を開催します。

障害等のある学生の支援に苦慮している、支援室スタッフに尋ねたいことがある、あるいは障害学生支援に関心がある教職員の参加をお待ちしています。事前の申込みは不要です。

開催日： H30年 11月22日（木）、12月20日（木）H31年 1月24日（木）、2月28日（木）

時間： 14:30～15:30 （時間内は出入り自由です。）

場所： 附属図書館3階 グループラーニングルーム

対 象： 本学の教職員

参加スタッフ： 室長，コーディネーター，カウンセラー，学生課職員

問い合わせ先： 弘前大学学生特別支援室

T E L : 0172-39-3266 (内線3266) E-mail : g-shien@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学創立70周年記念事業について

弘前大学は昭和24（1949）年5月に新制大学として発足して以来，平成31（2019）年に創立70周年を迎えます。

創立70周年に際して，国際化や男女共同参画の推進，学生支援の充実など，主として創立80周年までの10年間の教育研究の向上に資する事業を実施すべく計画を立てております。

ついでには，多くの役職員の皆様から募金にご協力いただいているところではございますが，創立70周年記念事業を成功させるため，更なるご支援を賜りますよう，何卒よろしくお願い申し上げます。

なお，創立70周年記念事業のホームページでは，クレジットカードによる寄附も可能でございますので，ご活用いただければ幸いと存じます。



【弘前大学創立70周年記念ロゴマーク】

【創立70周年記念事業ホームページ】 <http://fund.hirosaki-u.ac.jp/70thproject.html>

○70周年のロゴマークを使用したパソコンの壁紙を作成しました。

右記URLからご覧いただけます。 <https://www.hirosaki-u.ac.jp/36723.html>

学長オフィスアワー変更のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため，学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが，オフィスアワーの日程変更がありますのでお知らせいたします。

【中止】 平成30年11月2日（金）15：00～17：00

問い合わせ先：弘前大学総務部総務広報課（秘書室）TEL：0172-39-3004

URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/information/about/president/officehour.html>

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では，各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第47号」では，「発見！国立大学」において，弘前大学公式ウェブマガジン「HIROMAGA（ヒロマガ）」が紹介されています。ぜひご覧ください。

（本学関連記事掲載）最新号「国立大学第50号」

<http://www.janu.jp/report/koho/50gou.html>

下記URLより最新号を含め，今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他，第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において，本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会，研究発表会，部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに，下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029